



八代市献穀事業「御田植祭」

八代地域では、10年ぶりとなる献穀事業が5月から10月にかけて、龍峯地区（川田町東）にある本島磧哉さん・菊代さん夫妻の献穀田で行われており、6月18日に「御田植祭」が行われました。

目次

6月定例会	2
質疑・一般質問	6
委員長報告	11
採決結果	13
特集	14
(開かれた市議会を目指して)	

八代市議会内の
活動や議会日程等を
Facebookで
情報発信しています

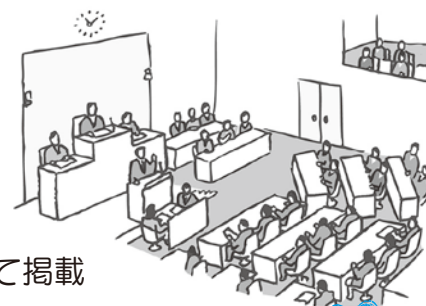


6月 定例会

7月 3日(月) 本会議／開会
11日(火)～14日(金)
本会議／質疑・一般質問
18日(火) 令和2年7月豪雨に関する
特別委員会

19日(水) 経済企業委員会
文教福祉委員会
20日(木) 建設環境委員会
総務委員会
25日(火) 本会議／討論・採決

条例議案5件、予算議案3件、人事議案10件、その他7件を審議しました。主な議案は、次のとおりです。



条例制定・改正など

※主なものを抜粋して掲載

八代市厚生会館条例の廃止について



厚生会館の供用廃止に伴い、その設置・管理に関する条例を廃止し、また、関係条例について、厚生会館に係る字句の削除等を行うもの（公布の日施行）

【文化振興課 ☎33-4533】

八代市農村運動広場条例の一部改正について



農村運動広場の利用時間について、近隣類似施設の利用開始時間が午前8時となっており、これと同様の利用の要望があることから、同広場の利用時間の始期の変更を行うもの（令和5年8月1日施行）

●八代市農村運動広場 利用開始時間

変更前 午前9時

変更後 午前8時

【農林水産政策課 ☎33-4117】

八代市災害危険区域に関する条例の制定について



令和2年7月豪雨により甚大な被害を受けた区域において、建築基準法の規定に基づき「災害危険区域」の指定を行い、区域内における建築物の建築を制限するため、所要の条例を制定するもの（公布の日施行）

【建築指導課 ☎33-4750】

予 算

※主なものを抜粋して掲載

3月補正予算(3月31日専決分)

7億2,170万円

4月補正予算(4月20日専決分)

8億1,650万円

6月補正予算

12億1,430万円

4月補正予算



子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

1億9,814万8千円

食費等の物価高騰等に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給するために必要な経費について補正するもの

- 支給額 対象の子ども一人当たり5万円
- 支給対象者 児童扶養手当受給者、「子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得子育て世帯分）」を受給した世帯など

【こども未来課 ☎33-8721】

6月補正予算



— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

地球温暖化対策推進事業

1,918万7千円

物価高騰の影響を受けている市民を支援するとともに、ゼロカーボンに向けた省エネ対策の一助として、省エネ性能の高い家電への買い換え費用の一部を補助する経費を補正するもの

- 事業内容 令和5年8月から10月までの3カ月間に八代市内の店舗で5万円以上の対象家電に買い換えた市民に対し、定額2万円を補助（先着順、上限900台）

【環境課 ☎33-4114】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

収入保険加入緊急支援事業

5,107万6千円

物価高騰が続く中、農業者の経営努力では避けられない収入減少に対応するため、農業経営収入保険の保険料負担額軽減策として、令和5年に支払う保険料の一部を補助するもの

- 対象者 : 農業経営収入保険に新規加入または契約更新した経営体
- 加入対象期間 : 令和5年1月1日から令和5年12月31日
- 補助額 : 5,100万円（加入者負担保険料の1/2以内を補助）

【農林水産政策課 ☎33-4117】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

高齢者施設等物価高騰対策支援金支給事業 2,896万3千円

障害福祉サービス等事業所物価高騰対策支援金支給事業
697万6千円

放課後児童クラブ等物価高騰対策支援金支給事業 141万5千円

保育所等物価高騰対策支援金支給事業 801万2千円

原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響に直面する施設や事業者等に対し、事業の安定的な運営を支援するために物価高騰対策支援金を支給するもの

【介護保険課 ☎32-1175 障がい者支援課 ☎35-0294 こども未来課 ☎33-8721】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

保育所等食材費高騰支援事業 1,230万2千円

物価高騰により、保育所等でも食材費高騰の影響を受け、給食の質を確保するための負担が増大していることから、保育所等に食材費の一部を補助するもの

【こども未来課 ☎33-8721】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

学校給食費負担軽減事業 4,680万円

物価高騰に直面する子育て世帯の生活支援を目的に、公立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の給食費の一部を支援する経費を補正するもの

●支援額：一人当たり年間6千円

【教育政策課 ☎45-5289】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

工芸作物燃油価格高騰対策事業 2,382万8千円

燃油価格高騰が続いていることから、燃油を使用する、い草や茶、葉たばこの工芸作物農家の負担を軽減するため、燃油購入に係る価格上昇分の一部を補助するもの

【農業振興課 ☎33-8751】

— 新型コロナウイルス感染症対策関連事業 —

漁業用燃油価格高騰対策支援事業 170万円

燃油価格高騰の影響を受けている漁業者の負担を軽減し、経営安定を図るため、燃油購入に係る経費の一部を補助するもの

【水産林務課 ☎33-4119】

— 令和2年7月豪雨災害関連事業 —

広域交流センターさかもと館（道の駅）整備事業

326万7千円

被災した「道の駅坂本」について、令和4年度の復旧調査業務を基に再建方針を決定したことから、建設及び敷地造成を行うために必要な「再整備配置等基本計画」の策定に係る費用を補正するもの

【観光・クルーズ振興課 ☎33-4115】

— 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 —

防災対策事業

3,300万円

避難所運営の円滑化を図るため、「LINE」や「QRコード」等のICTを活用したスマート避難所システムの導入に必要な経費を補正するもの

【危機管理課 ☎33-4112】

— 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 —

（仮称）新南部学校給食センター施設整備事業

1,483万5千円

（仮称）新南部学校給食センターの用地取得及びDB（設計・施工の一括発注）方式による整備の一連の業務において、委託する事業者の公募に必要な経費を補正するもの

【教育政策課 ☎45-5289】

— 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 —

観光交流事業

3,319万2千円

市とDMOやつしろそれぞれが運営する観光情報サイトの統合ポータルサイトの制作及びLINE公式アカウント「やつしろ観光dガイド」との連携・機能拡充に係る費用を補正するもの

また、日本製紙八代工場壁面に設置している八代妙見祭をPRするための大型看板撤去に関し、八代市伝統文化活性化協議会に対する負担金を補正するもの

【観光・クルーズ振興課 ☎33-4115】

— 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 —

バドミントン日本代表合宿開催事業

317万6千円

令和5年から令和8年までの4年間、熊本県立総合体育館で開催されるバドミントン国際大会スーパー500「熊本マスタースジャパン」に参加する日本代表選手の事前強化合宿に要する費用の一部について、実施主体である八代市スポーツコミッションへ負担するもの

【スポーツ振興課 ☎33-4164】

令和5年6月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	村川 清則 議員 (自由民主党 絆)	1 八代市厚生会館について 2 文化コンベンションセンター（仮称）について
2	太田 広則 議員 (公明党)	1 公用車の台数管理による経費削減及び公用車管理システムの導入について 2 他市小学校の外壁落下事故を受けた本市教育施設の外壁点検状況について 3 民法改正に伴う越境樹木の切取りに対する本市の対応について
3	堀 徹男 議員 (誠実)	1 学校の安全管理について 2 保育士の配置基準について 3 （仮称）新南部学校給食センター施設整備事業について
4	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	1 市長の政治姿勢について 2 坂本町の少子化の現状及び子育て支援策について 3 本市における契約の考え方について
5	中村 和美 議員 (自由民主党 和)	1 南部幹線の進捗状況について 2 ニュー加賀島の土地利用計画について 3 県道二見田浦線の進捗状況について 4 令和2年7月豪雨災害からの復旧状況について
6	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	1 鏡町における企業支援について 2 新八代駅周辺グランドデザインについて
7	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	1 本市におけるChatGPT導入の検討及び利活用について 2 避難所の運営について 3 本市における登録防災士の状況について 4 防災に対する女性参画の推進について
8	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	1 球磨川流域治水及び坂本町の復興並びに生活支援について 2 八代市厚生会館の閉館及び文化コンベンションセンター（仮称）への機能移転について 3 マイナンバーカードの連携障害に対する本市の対応について 4 本市の小・中・特別支援学校における各種支援について
9	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	1 本市における各種交流広場の活用について 2 本庁舎の光熱水費について 3 球磨川以南の八代平野における浸水被害対策について
10	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	1 八代市厚生会館の復活について 2 熊本県南拠点づくりについて
11	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	1 生成AIの利活用について 2 八代市厚生会館について 3 新八代駅周辺整備及び企業誘致について 4 日奈久温泉を活用した本市の観光施策について
12	橋本 隆一 議員 (公明党)	1 避難所におけるオストメイト対応トイレの設置について 2 放課後児童クラブの現状及び課題について 3 不登校児童生徒の状況及び対応について
13	山本 敬晃 議員 (改革市民の会)	1 市民の防災意識向上の取組について 2 公立保育所及び公立幼稚園の現状と課題について 3 市内小・中・特別支援学校における教職員の欠員・休職の状況及び長時間労働の現状について 4 健康づくり応援ポイント事業について 5 市長に対する日本禁煙学会からの抗議文について



村川 清則



一般質問
動画配信

◆文化コンベンションセンター（仮称）について

問 本市は「新八代駅周辺及び企業誘致用地整備推進本部」を設置し、グランドデザイン作成に着手しているが、これについては期待する声が多い。その中で大型集客施設文化コンベンションセンター（仮称）に、閉館する八代市厚生会館の機能を移転することだがその内容を伺う。

また、市民の中に「市の拠点を中心市街地から新八代駅周辺へ移すのではないか」との心配の声があるようだが、それに対する見解を伺う。

答 経済文化交流部長・市長

厚生会館が持つ機能を文化的価値、中心市街地の賑わい創出、近代建築としての価値の三つに整理した。これらの機能を文化コンベンションセンター整備、厚生会館跡地における賑わいと憩いの場となる空間整備、デジタル記録・保存といった手法により継承していく。また、新八代駅周辺整備は、本市が「県南の雄都」として更なる発展を遂げるための計画である。

一方、中心市街地の活性化は、今後重要な課題として推進していく。新八代駅周辺が中心市街地のどちらかではなく、どちらも発展させていくことで、将来にわたり発展し、活力あふれるまちの実現を目指す。



太田 広則



一般質問
動画配信

◆公用車の台数管理による経費削減及び公用車管理システムの導入について

問 市民から本庁舎駐車場はスペースが少なく、公用車もこんなに台数が必要かとの声がある。市は公用車の適切な台数を管理することで、車検、整備費、燃料費など経費の削減ができ、ひいては台数が減ることによる市民利用の駐車場拡大につながる。さらに公用車管理システムで公用車を一元管理することにより、職員間の公用車の利用状況が一目で確認でき、職員の見える化が図られ公用車の利用も簡素化される。この公用車の状況とシステム導入の考えを伺う。

答 財務部長・市長

市が保有している一般的な公用車は、本庁管理と本庁管理以外の車両があり、本庁管理の普通自動車は四十六台、軽自動車は百十七台ある。また、公用車の予約方法は、職員が業務で使用する庁内システム上での申請や各部署で紙媒体等への記載などにより行っている。

一方、公用車管理に必要な経費の主なものは、ガソリン代、車検及び修理代や各種保険など、年間約五千五百五十三万円である。このようなことから、適正な台数で公用車の維持管理を行うことは、経費削減等に対して大変有効だと考えるので、今後、稼働状況等の調査結果を踏まえ検討していく。



堀 徹男



一般質問
動画配信

◆保育士の配置基準について

問 保育士が十分な賃金・処遇を得ることは、保育の質の向上というかたちで保育を受ける子どもたちや保護者にとっても間違いなく大きなプラスになる。国がうたう「こどもみんなが社会」には保育士の処遇環境の充実も並行して行うべきである。国の配置基準では足りないとする他の自治体では、独自の基準を設け、国との差額は独自の財源で手厚く補助している所もある。本市独自の配置基準を導入する考え、配置基準の改定を国へ要望する考えについて市長に伺う。

答 市長

子どもの健やかな成長を支える安全で質の高い保育が求められており、その役割を担う保育士が、仕事に生きがいを持って働き続けられることが大変重要であると考えている。

保育士の本市独自の配置基準の見直しについては、現在、国においても、次元の異なる少子化対策の中で、保育サービスの強化の検討はもとより、今後三年間を集中期間とする「こども・子育て支援加速化プラン」の中で取り組む方針が示されているので、その動向を注視しながら、国への要望も含め、判断していきたいと考えている。



大倉 裕一



一般質問
動画配信

◆市長の政治姿勢について

問 地方議会の定例会は、地方自治法に条例で定めるとされ、本市の条例に「毎年四回開催する。その開催時期については、三月、六月、九月及び十二月に開く。ただし、特別の事情があるときは、他の月に繰り上げ、または繰り下げて開くことができる。」とされている。行政には、市民生活や生命財産を守る責務がある中で、六月定例会は通年より一カ月遅れて七月三日開会となった。

そこで、定例会が遅れた理由や市民生活への影響の考えを市長に伺う。

答 市長

令和五年六月定例会が遅れた最も大きな理由は、台湾バドミントン選手の合宿誘致などを目的とした六月下旬の台湾訪問である。

TSMCの熊本進出に伴い、本市としてもその経済効果を県南全域に波及させていくため様々な取組を行っている中、台湾との連携を深める有意義な機会となった。

議会開会中の市長不在を避けたいとの思いから、七月三日招集としたが、開会の遅れにより予算や各種事業の実施などについて市民生活に影響が生じないよう関係部署に指示を行ったところである。



中村 和美



一般質問
動画配信

◆令和二年七月豪雨災害からの復旧状況について

問 令和二年七月豪雨災害から、丸三年が経過した。坂本町においては、亡くなられた方、今も行方不明の方、家屋の倒壊等、大災害となった。普段は穏やかな母なる川、球磨川も、暴れ川となり、住民生活、物流に欠かせない球磨川に架かる三つの橋が流出した。鎌瀬橋、坂本橋、深水橋は一日でも早く、復旧させることが大事である。

この三橋の復旧状況及び再建計画について伺う。

答 建設部長

流出した三橋の本復旧に向けては、国による権限代行工事が進められているところである。

鎌瀬橋は、現位置の直近下流側の位置に、橋脚がない単純アーチ橋で整備しており、現在、両岸の橋台工事を施工中である。

次に、坂本橋は、現位置から上流側の位置に、橋脚が一つの二径間連続トラス橋で整備しており、現在、下部工のうち右岸側の橋台と橋脚の一部が完了し、残りの橋脚部分と左岸側の橋台の整備後、上部工に着手予定である。

また、深水橋は、現位置から下流側の位置に、橋脚がない単純アーチ橋での整備を予定。現在、今年度内の工事着手へ向け準備中である。



橋本 貴喜



一般質問
動画配信

◆鏡町における企業支援について

問 鏡町は過疎地域指定を受けて、市税の固定資産税、国税の所得税・法人税・減価償却費の特別償却の優遇措置がなされ、非常に投資を行いやすい環境になったと考えられる。鏡町へ企業が進出することは、商工業の活性化へつながるので、望むところである。

そこで、鏡町における商工業への支援及び課題について伺う。

答 経済文化交流部長

本年度より、「八代市創業支援事業補助金」の増額や「八代市創業者支援資金融資」を新たに創設し、創業しやすい環境を整備した。さらに、鏡町中心部の振興を図る事業を実施する団体に対し、補助金を交付できるよう整備を進めている。当該支援を活用し、企業誘致や創業支援を行うことで地域活性化につなげていきたい。

課題としては、空き店舗等の情報はあるものの、入居したい方が求める条件との不一致や労働人口の減少、経営者の高齢化による廃業や後継者不足などが挙げられる。このような課題を踏まえ、商工団体等と連携し事業者に寄り添った支援を検討していく。



木村 博幸



一般質問
動画配信

◆防災に対する女性参画の推進について

問 近年の大きな災害では平成七年一月の阪神・淡路大震災、平成二十三年三月の東日本大震災、そして平成二十八年四月の熊本地震とあったが、そのたびに女性には災害時に特別なニーズがあり、その視点が防災計画に反映されることが重要であることがだんだん知られるようになってきた。

防災・減災、災害に強い社会の実現には、女性が防災の意思決定過程や現場に主体的に参画し、女性の視点を反映した災害対応が必要と考えるが、本市の取組等について問う。

答 総務企画部長

本市の災害対策全般にわたる基本的な事項を定める八代市地域防災計画は、八代市防災会議で審議し、毎年見直ししている。この会議には、地域婦人会や男女共同参画社会づくりネットワークなどから八名が女性委員として、防災の意思決定過程に参画いただいている。

また、防災ミニブック、まちづくり出前講座や住民参加型防災訓練などを通して、さらなる女性の視点を踏まえた避難所運営並びに女性の参画による防災対応の必要性について周知・啓発を図っている。今後、防災分野における女性の参画や、男女のニーズに配慮した防災体制の整備を推進していく。



橋本 徳一郎



一般質問
動画配信

◆マイナンバーカードの連携障害に対する本市の対応について

問 今年四月から本格運用されているマイナンバーカードに連携された保険証は、動作不良や連携ミスによるトラブルが多数報告され、医療現場では混乱し、保険情報の連携ミスによる医療事故が危惧されている。確実な対策は紙の保険証の継続である。毎年プッシュ型で届けられていた紙の保険証はこれまでどおり全被保険者に対し発送されるのか。

また、マイナンバーカードへの保険情報や口座情報等の連携チェックはどのように行っているのか問う。

答 健康福祉部長・市民環境部長

本年八月から使用できる紙の被保険者証は、マイナンバーカードを含むすべての被保険者の世帯に、七月中に送付する。来年度も同様の取扱いとする予定である。

国民健康保険の被保険者情報は市から熊本県国保連合会に送信しており、マイナンバーとの情報連携は同連合会とデジタル庁で行われるため、市は連携チェックを行わない。

また、公金受取口座は国のウェブサイト「マイポータル」に御自身で登録いただいている。その情報はデジタル庁の公的給付金支給等口座登録簿に記録され、自治体には提供されないため、市で連携チェックを行うことはできない。



谷口 徹



一般質問
動画配信

◆球磨川以南の八代平野における浸水被害対策について

問 平成二十四年七月、球磨川以南における八代平野では、豪雨による床上・床下浸水が二十六件発生。農地も一時的に七百ヘクタールが冠水したが、水稲であったため被害は生じなかった、と聞いた。

当該地域の各水路は流藻川に流入し、最終的には日奈久新開町の潮遊池から海へ排水される。

令和十年完成予定の新設流藻川排水機場の供用開始が期待されるが、現在の排水状況と、今後の展望について問う。

答 農林水産部長

潮遊池の排水については、通常、干潮時には海岸樋門が開き、海に自然排水が行われているが、満潮時には海岸樋門が開かないことから、必要に応じて排水機場により強制排水を行っている。

当該地区では、本市が管理する八代南部排水機場と、八代平野南部土地改良区が管理する流藻川排水機場があり、それぞれ毎秒四十トンと、五・三二トンの排水能力を有しているが、流藻川排水機場については、現在、国営八代平野土地改良事業により建替更新が進められており、毎秒四十トンに排水能力の強化が図られ、令和十年度に稼働する予定であると聞いている。



堀口 晃



一般質問
動画配信

◆八代市厚生会館の復活について

問 八代市厚生会館条例を廃止する提案の根拠の一つが、改修費用に約二十億円かかる点のことである。日本建築家協会に所属する建築士が厚生会館の現状を調査し、改修費用にかかる費用を積算した結果、利用再開に必要な工事費については、約七億円程度と試算している。

いろいろな見解や意見がある中で、政策決定したものについては覆さないといいのではなく、もう一度立ち止まり市民の皆様と向き合い真摯に耳を傾ける必要があると思うが執行部の考えを問う。

答 経済文化交流部長

厚生会館の改修費約二十億円は、令和二年度に実施した劣化度等調査業務委託に基づき算出されたもので、現行法令に適合させるための費用や老朽化した設備の更新費用であり、来館者が安全で快適に今後二十年間利用できるような最低必要な金額である。

また、このたびの機能移転の方向性は、様々な御意見・御提言で触れられていた厚生会館の価値をいかにして継承できるか検討したうえで決定したものだ。今後は、時機を見計らいながら、文化コンベンションセンターや跡地の利活用計画などをお示ししたうえで、市民の皆様のご意見を伺ってまいりたいと考えている。



中山 諭扶哉



一般質問
動画配信

◆日奈久温泉を活用した本市の観光施策について

問 開湯六百四年の歴史を誇る日奈久温泉を活用した本市の観光施策について、現状及び課題を問う。

SDGs 未来都市である本市の計画において、日奈久温泉に関する記載がなされていない。貴重な観光資源である日奈久温泉を用いた観光施策は本市にとって重要と考える。本市の対応を問う。

将来の地域社会において、温泉の活用は持続可能な地域社会を維持する上で考えていかなければならない。現在の用途以外での活用が可能か伺う。

答 経済文化交流部長

「八代市SDGs 未来都市計画」には、日奈久温泉等特定の地名は示していないが、関係人口の創出など全市的な取組として位置づけている。日奈久地域における取組として、スプリングフェスタ等既存イベントに加えて、昨年からDMOやつしろによる「ONSENガストロノミー in 日奈久温泉」や「謎解きロゲイニング」といった新たなイベントを開催している。

本市としては、観光客に長く滞在してもらえよう観光商品づくりや、宿泊につながるイベント、体験型観光の充実等、魅力的な観光コンテンツの開発やPRに取り組んでいる。



橋本 隆一



一般質問
動画配信

◆放課後児童クラブの現状及び課題について

問 放課後児童クラブを運営している事業者や保護者から聞き取ったことの中に、本市における放課後児童クラブの課題の一つとして、日頃は学童保育を利用していない児童が夏休みに限定して利用を希望する場合、受入定員の超過になるため利用ができなくなることがあるとのこと。放課後児童クラブにおける夏休み限定の利用希望児童の受入れ状況と今後の取組について伺う。

答 健康福祉部長

本市では三十四の放課後児童クラブの運営を、地域の保護者会や社会福祉法人などに委託し、学校敷地内の専用施設や保育所等において、児童の安全・安心を確保し、適切な遊びや生活の場を提供している。委託しているクラブでは、利用を希望する児童の登録を受け付けているが、本年度の登録児童千三百四十八人のうち、夏休み限定の利用を希望する児童は百五十三人となっており、十三人は受入数の超過により登録できない状況である。

今後も引き続き、既存クラブの拡充や利用ニーズが高い小学校校区へクラブ新設を推進し、受入れ体制の充実を図っていききたいと考える。



山本 敬晃



一般質問
動画配信

◆市長に対する日本禁煙学会からの抗議文につ
いて

問 日本禁煙学会から、中村市長宛てに八代市役所新庁舎における喫煙室設置に抗議し、方針転換を求める抗議文が提出されている。本抗議文は日本禁煙学会ホームページで公開されており、誰でも読むことができるが、そこには「喫煙室の設置は一見、喫煙者に優しい政策に見えるかもしれませんが、その実、市民や職員の健康を損ない、法や条約、SDGsの理念、地方自治体に求められている責務に反します。」とある。市長の認識と今後の方針について伺う。

答 市長

本庁舎における特定屋外喫煙場所は、分煙を目的とした喫煙環境の整備として行ったものであり、健康増進法に定められる「望まない受動喫煙」が生じないように配慮したものである。今後も、法令の改正などに注視しながら、健康増進への取組を推進してまいりたいと考えている。

※特定屋外喫煙場所とは

市庁舎などにおいて、受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所をいい、「喫煙できる場所」として区画、「喫煙可能な場所である旨を記載した標識を掲示」、「建物の裏や屋上など、施設を利用する者が通常立ち入らない場所に設置」の3つの要件が必要。

委員長報告

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました予算案一件、条例案一件及び事件一件については次のとおりです。

・議案第四十三号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第三号（関係分）

・議案第五十三号・八代市災害危険区域に関する条例の制定について

の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第四十八号・林道菊池人吉線災害復旧工事（R二 七月災二号）に係る契約の変更について

の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。

経済企業委員会

付託されました予算案二件及び条例案二件については次のとおりです。

・議案第四十三号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第三号（関係分）

・議案第五十二号・八代市農村運動広場条例の一部改正について

・議案第五十四号・八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について

・議案第五十五号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第四号（関係分）

の四件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第五十一号・八代市厚生会館条例の廃止について

意見 委員から市民と話し合いをする時間が十分ではなく、まだまだ市民の理解を得られておらず、あまりにも拙速である。もう少し市民と真摯に向き合い寄り添う行政であってほしい。

意見 改修費について、執行部と一部の市民との間で見解の相違があっており、市民が納得できるように、一度立ち止まっていたきたい。

意見 執行部は現地視察等も含め丁寧に進めてきた。建物が残れば本市の文化が発展するわけではないと思う。だからこそ、役目を終えた施設・建物は、決して争いの具にすることなく、静かに見送るべきである。物価高騰が続く中、立ち止まり時間をかけることは、財源的にも財政的にも厳しくなる。

以上、慎重に審査し採決した結果、可否同数であったため、八代市議会委員会条例第十七条第一項の規定により、委員長裁決を行い、原案のとおり可決しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案二件、条例案一件及び事件二件については次のとおりです。

- ・議案第四十三号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第三号（関係分）
- ・議案第五十号・八代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

・議案第五十五号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第四号（関係分）
の三件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第四十五号・八代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第四十七号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認しました。



建設環境委員会

付託されました予算案二件及び事件二件については次のとおりです。

- ・議案第四十三号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第三号（関係分）
 - ・議案第五十五号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第四号（関係分）
- の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第四十六号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十四（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第四十九号・市道路線の認定について
の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。

総務委員会

付託されました予算案三件、及び事件三件については次のとおりです。

- ・議案第四十三号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第三号（関係分）
- ・議案第五十五号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第四号（関係分）



- ・議案第五十六号・令和五年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第一号

の三件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に、

- ・議案第四十四号・八代市市税条例の一部を改正する条例に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第四十六号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十四号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第四十七号・令和五年度八代市一般会計補正予算・第二号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

の三件については、慎重に審査した結果、全会一致で承認しました。

令和5年6月 定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案第43号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第3号	議案第56号	令和5年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第1号
議案第44号	専決処分の報告及びその承認について (八代市市税条例の一部を改正する条例)	議案第57号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第45号	専決処分の報告及びその承認について (八代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	議案第58号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第46号	専決処分の報告及びその承認について (令和4年度八代市一般会計補正予算・第14号)	議案第59号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第47号	専決処分の報告及びその承認について (令和5年度八代市一般会計補正予算・第2号)	議案第60号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第48号	契約の変更について (林道菊池人吉線災害復旧工事(R2 7月災2号))	議案第61号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第49号	市道路線の認定について	議案第62号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
議案第50号	八代市家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	議案第63号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
		議案第64号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第52号	八代市農村運動広場条例の一部改正について	議案第65号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第53号	八代市災害危険区域に関する条例の制定について	議案第66号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案第54号	八代市簡易水道事業給水条例の一部改正について	発議案第3号	知的障がい者が安心して暮らせる入所施設の充実を求める意見書案
議案第55号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第4号		

〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議案名	成松	村川	田方	増田	橋本	友枝	百田	上村	木村	橋本	金子	北園	古嶋	高山	谷川	中村	堀	橋本	太田	橋本	中山	堀口	山本	山本	谷口	野崎	大倉
議案第51号	八代市厚生会館条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥(規定により採決に加われない)
 ※成松 由紀夫議員は議長のため採決には加わっておりません

議員発議

令和5年6月定例会において、議員発議による意見書案1件が提出され、原案のとおり可決しました。

◆知的障がい者が安心して暮らせる入所施設の充実を求める意見書案(発議案第3号)

〔提案理由〕

知的障がい者が生涯を通じ、24時間切れ目なく安心して暮らせるために、さらなる対策を講じるよう、国に強く要望する必要があるため

〔内容〕

- 1 知的障がい者が生涯を通じ、24時間切れ目なく安心して快適に暮らせる入所施設、グループホームを充実すること
- 2 現行の障害支援区分の判定方法を見直し、知的障がい者本人にとって必要な支援を受けられる仕組みとすること
- 3 入所支援施設について、安心して継続的な支援が受けられる職員体制とすること
- 4 知的障がい者が高齢になっても適切なサービスを受けられるようにすること

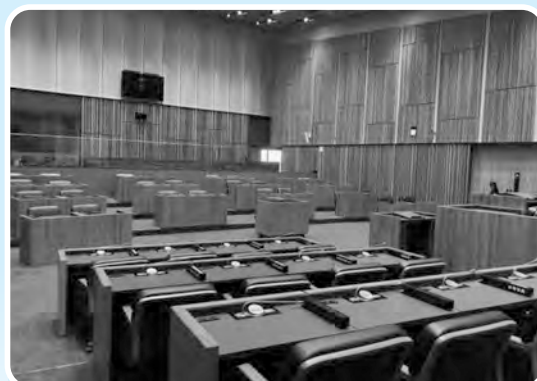
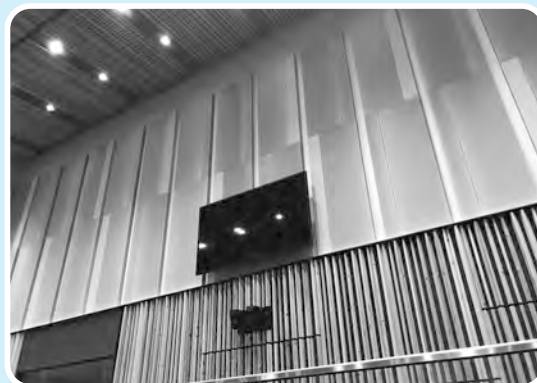
八代市議会は開かれた議会を 目指しています

議場見学や本会議の傍聴に来ませんか



議場見学

- **見学できる日**
月曜～金曜日（土・日・祝日、年末年始を除く）
※定例会会期中及び臨時会開催日等は見学できません。
- **見学できる時間**
午前9時～午後4時（午後0時～午後1時を除く）
- **所要時間**
10分程度
- **見学場所**
議場、傍聴席、親子傍聴席（市役所本庁6階）
- **申込方法**
議会事務局に電話またはメール
TEL：32-5984 メール：gikai@city.yatsushiro.lg.jp
メールは、氏名、団体名、見学希望日、見学人数、電話番号を入力し送信ください。
- **その他**
 - ・見学当日、受付票の記入が必要です。
 - ・委員会の開催等により、希望の日時に見学を受け付けできない場合もあります。
 - ・議場内の飲食物の持ち込みはできません。
 - ・議場内の写真撮影は可能です。



どなたでも傍聴できます

本会議の傍聴

八代市議会は「開かれた市議会」を目指しており、市民の皆様には議会の様子を知っていただくため、本会議や各委員会をどなたでも傍聴することができます。

本会議の日程は、市議会ホームページや市議会 Facebook でお知らせしています。

傍聴席は、一般席、車椅子席、親子席を設けています。

本会議当日、受付（傍聴券に記入または QR コードによる電子受付）をしてください。団体で傍聴を希望される場合は事前にお申し出ください。

🌸 お子様と一緒にの方に

小さなお子様と一緒に傍聴ができる親子傍聴席があります。防音仕様で、他の傍聴者に気兼ねなく本会議を御覧いただけます。

🌸 テレコイル付補聴器・人工内耳を装着されている方に

音声をはっきり聞こえる装置（難聴者用ヒアリングループ）を設置しています。

お使いの補聴器・人工内耳のスイッチを【T（テレコイル）】に切り替えてご使用ください。

🌸 聞こえづらい方に

専用受信機を貸出しています。会議当日に議会事務局にお申し出ください。



親子傍聴席（定員4人）
仕切られていて親子でゆっくと傍聴できます



6階エレベーターを降りてすぐ左が受付です



おすすめ

四季折々の景色が楽しめます

議場がある市役所本庁舎6階は、エレベーターを降りると、大パノラマの展望が広がります。天気の良い日は天草諸島まで見渡せます。また、八代城跡のお堀や石垣の全体の形を見ることができます。

本会議の過去の録画配信や議会コラムなどを掲載

八代市議会公式ホームページ

- 議会日程 …… 議会の開会日や一般質問、委員会等の日程を確認できます
- 市議会だより …… 最新及び過去に発行した市議会だよりを閲覧できます
- 議会コラム …… 議会のことを分かりやすく解説しています
- インターネット議会中継 …… リアルタイムで本会議や委員会の中継を視聴できます
- 中継ライブラリ …… 過去の一般質問や委員会の録画を視聴できます
- 会議録 …… これまでの本会議や委員会の内容が掲載してあります
- 政務活動費 …… 政務活動費の内容が各会派ごとに掲載してあります



八代市議会公式
ホームページ

パソコンやスマホで手軽に新しい情報を入手！

八代市議会公式 Facebook

本会議や委員会の日程、正副議長の活動報告、議会内での活動、議会コラム、議会だより等様々な情報を発信しています。



八代市議会公式
Facebook

全国市議会議長会

永年勤続議員表彰



中村 和美 議員（35年以上）

令和5年度全国市議会議長会第99回定期総会において、永年勤続表彰が行われました。本市議会からは中村議員が表彰を受けたことから、6月定例会において表彰状が伝達されました。

■八代市議会ホームページ

八代市議会

検索



■八代市議会 Facebook



■八代市議会だよりはアプリでも閲覧できます



本紙に関する御意見・御要望はこちらまで
TEL 32-5984・FAX 33-4440
E-mail:gikai@city.yatsushiro.lg.jp

— 八代・天草シーラインの早期建設を目指して — 8月17日 八代・天草シーライン建設促進 市議会議員連盟総会



八代・天草シーラインの建設促進を図るとともに、県南及び天草地域の発展に寄与することを目的として八代ホワイトパレスで開催され、約50人が出席しました。八代・天草シーライン建設促進市議会議員連盟は、八代市と上天草市の市議会議員の有志により設立された団体で、本市での総会開催は4年ぶりとなりました。

編集後記

残暑去り難く、私ども第五期八代市議会の任期もあと二年、折り返し時期となりました。

あの悪夢のような豪雨災害から三年が経過し、災害公営住宅の建設も進んでおります。坂本町の皆さんが一日も早く元の生活に戻れるよう、市議会としても努めてまいります。

また、期待が大きい新八代駅周辺グランドデザインも、これから具体化してくると思えます。議論を深め希望に満ちた後期となるよう頑張つてまいります。

さて、現在、市議会も本紙に加えフェイスブック等SNSも活用しながら、情報発信に努めております。是非御覧いただき御意見・御感想などをお寄せいただければ幸いです。

八代市議会広報委員会

委員長 村川 清則
副委員長 北園 武広
委員 谷口 徹
友枝 和也
橋本 貴喜
堀口 晃

